

玉城町議会議長

小林 豊 様

令和7年8月7日

教育民生常任委員会

委員長 谷口 和也



教育民生常任委員会からの提言

表題の件につきまして、下記のとおり提言内容をまとめ、玉城町議会として町長に要望することを提案いたしますので、ご検討のほどよろしくお願いたします。

記

1. 提言内容

介護老人保健施設ケアハイツ玉城について、今後の運営のあり方を見直す観点から、施設の役割や必要性について再評価を行うとともに、将来的な施設の縮小や撤退も視野に入れた抜本的な検討の実施を求めます。

2. 提言の理由及び主旨等

平成2年度以降、介護老人保健施設ケアハイツ玉城には毎年度、一般会計から多額の繰出金が投入されており、令和6年度については約4,800万円が支出されている状況です。これは、事業としての収支が自立しておらず、継続的に町財政を圧迫していることを意味します。

一方で、近年は町内において民間の老人福祉施設が整備・拡充され、サービス水準や受け入れ体制も一定の充実が図られてきており、公的施設が単独で担うべき役割や意義について再考の余地が生まれてきています。今後、限られた財源で町民福祉を維持・向上させていくためには、町立施設が果たすべき機能や、民間との役割分担、運営形態の在り方を見直し、持続可能な制度運営を目指す必要があります。

こうした背景から、町としての運営方針を明確化するとともに、必要に応じて指定管理や機能移管、さらには段階的な撤退を含めた多角的な検討を行うことを提言するものです。

3. 執行部への要望

本提言について、介護老人保健施設ケアハイツ玉城の役割や運営の必要性に関する見解、また今後の運営の在り方について町議会への説明・回答を求めます。